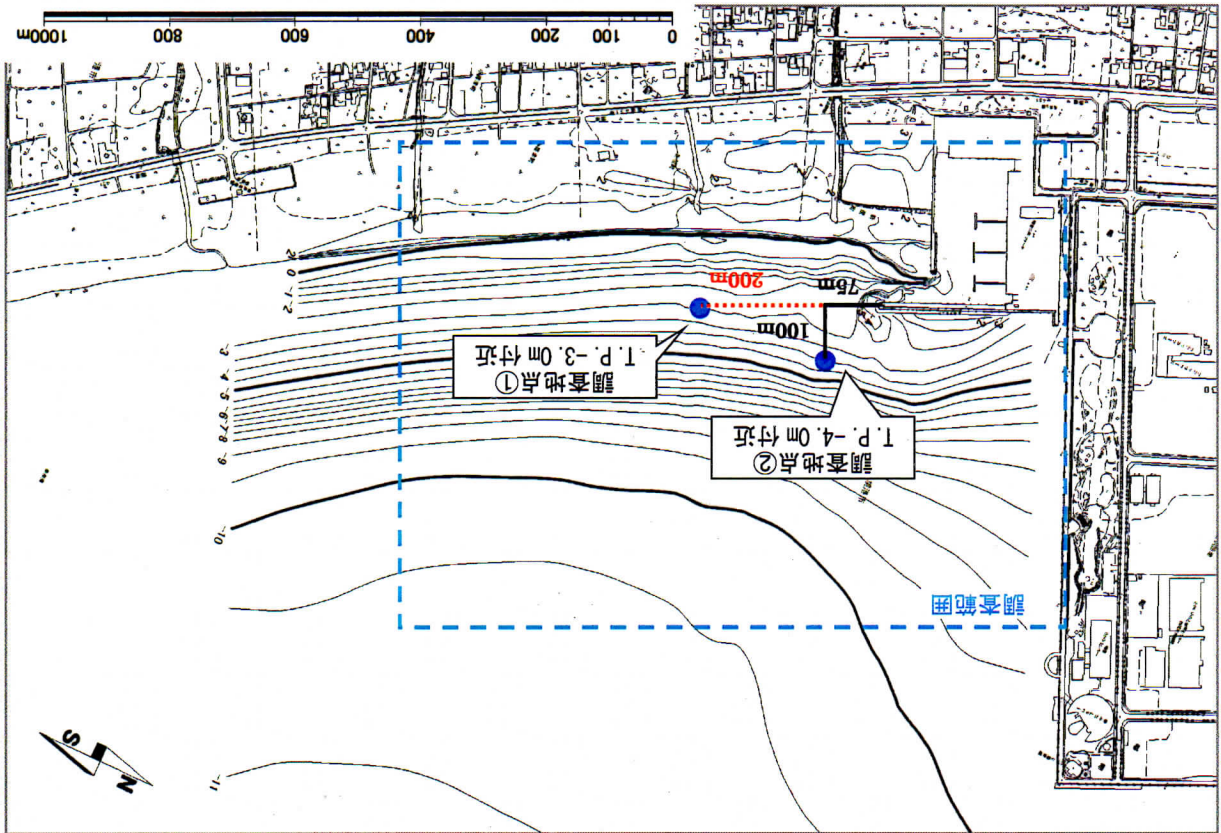


図3 流向・流速観測位置図



調査地点は、境港公共マリーナ港口部への漂砂移動に影響を及ぼす流況（流向・流速）の実態把握を目的に、碎波帯付近となる T.P.-3m 付近、及び T.P.-4m 付近の 2 地点とする。（図3）

碎波帯付近では、漂砂が頻繁に移動しており、その動きは沿岸方向の流れにより引き起こされる。このため、碎波帯付近における 2 地点に流向・流速計を設置し、連続観測を実施する。これにより、碎波帯付近における流れを把握し、漂砂移動特性を把握するための基礎データとする。

調査目的
（2）流向・流速調査

図2 波浪観測装置設置概要図

